

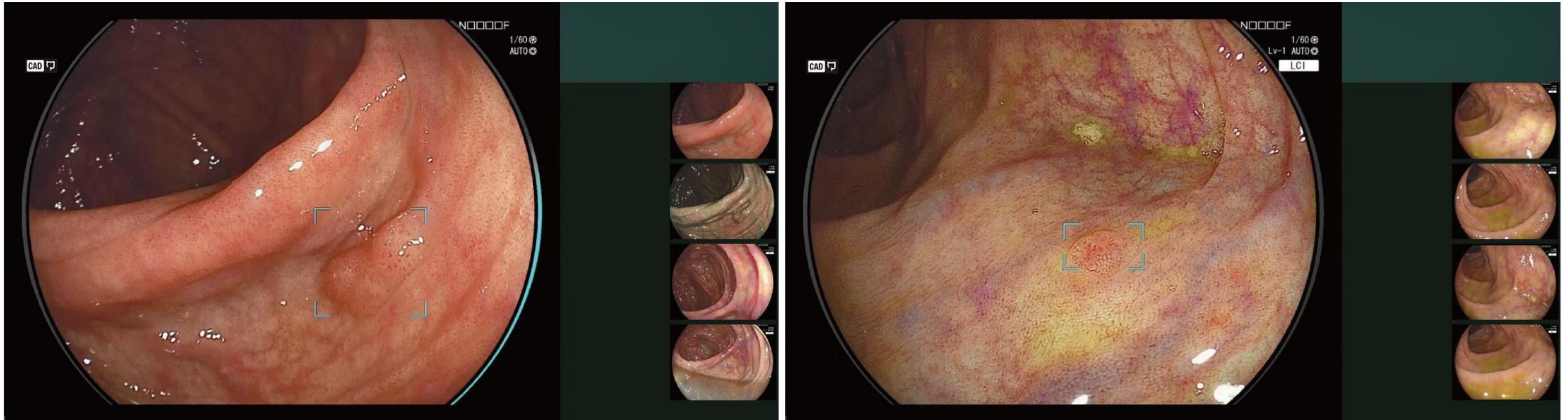
内視鏡画像診断支援システム

AI技術の一つであるディープラーニングを活用して開発。
病変のリアルタイム検出・鑑別を支援するシステム。

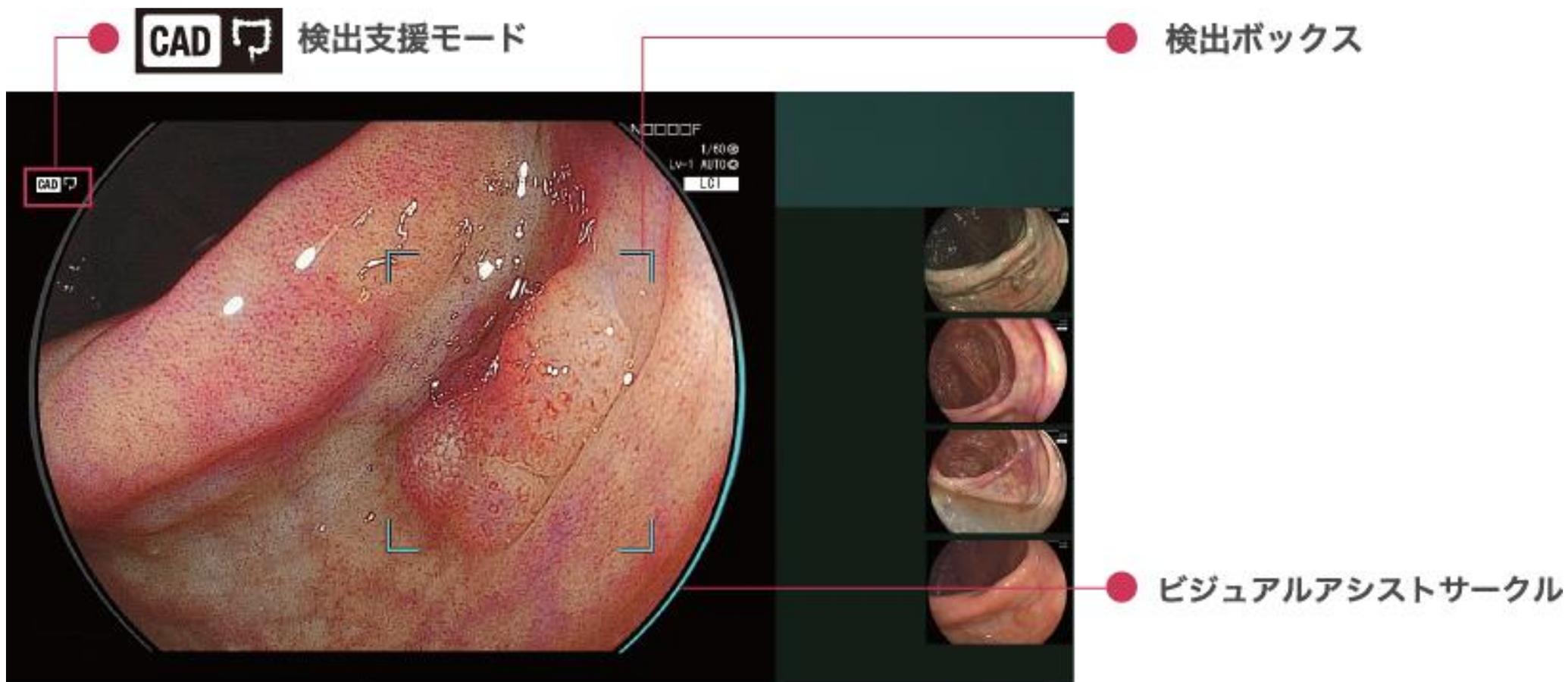


検出・鑑別用下部内視鏡画像診断支援プログラム : EW10-EC02

白色光



大腸ポリープの可能性のある領域を検出し、その結果を内視鏡画像に重ねてリアルタイムにモニターに表示します。

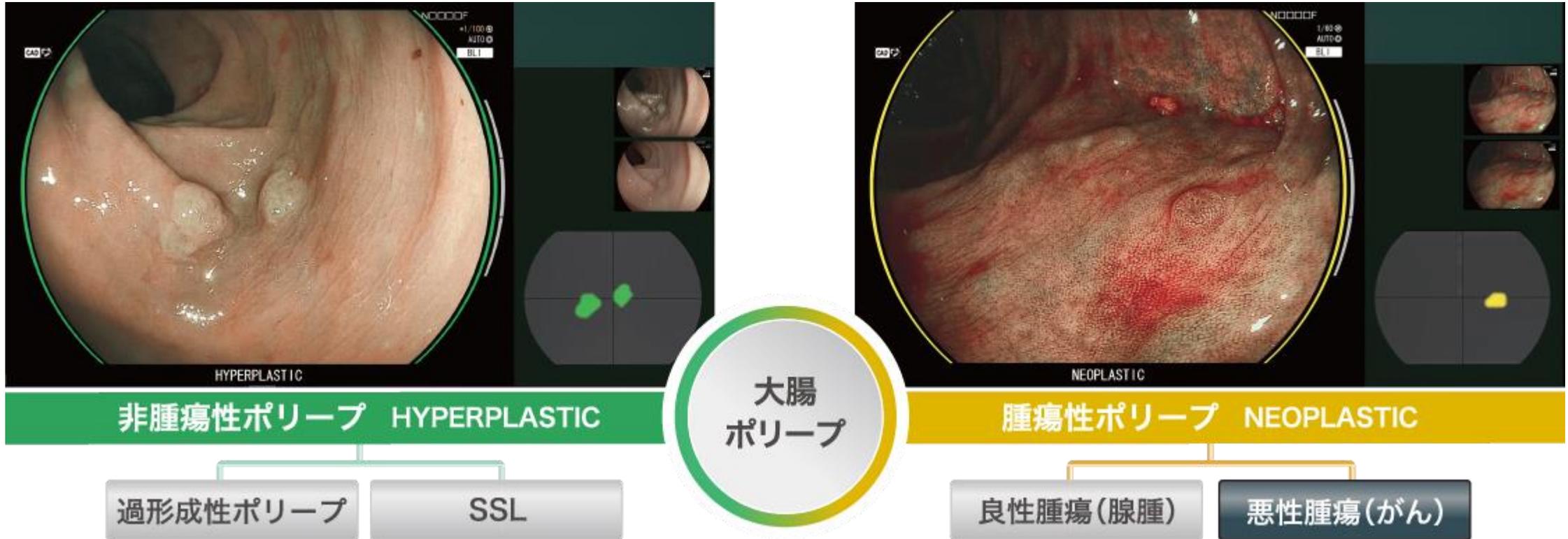


検出ボックス
大腸ポリープの可能性のある領域を表示し、検出をサポートします。

鑑別支援モード



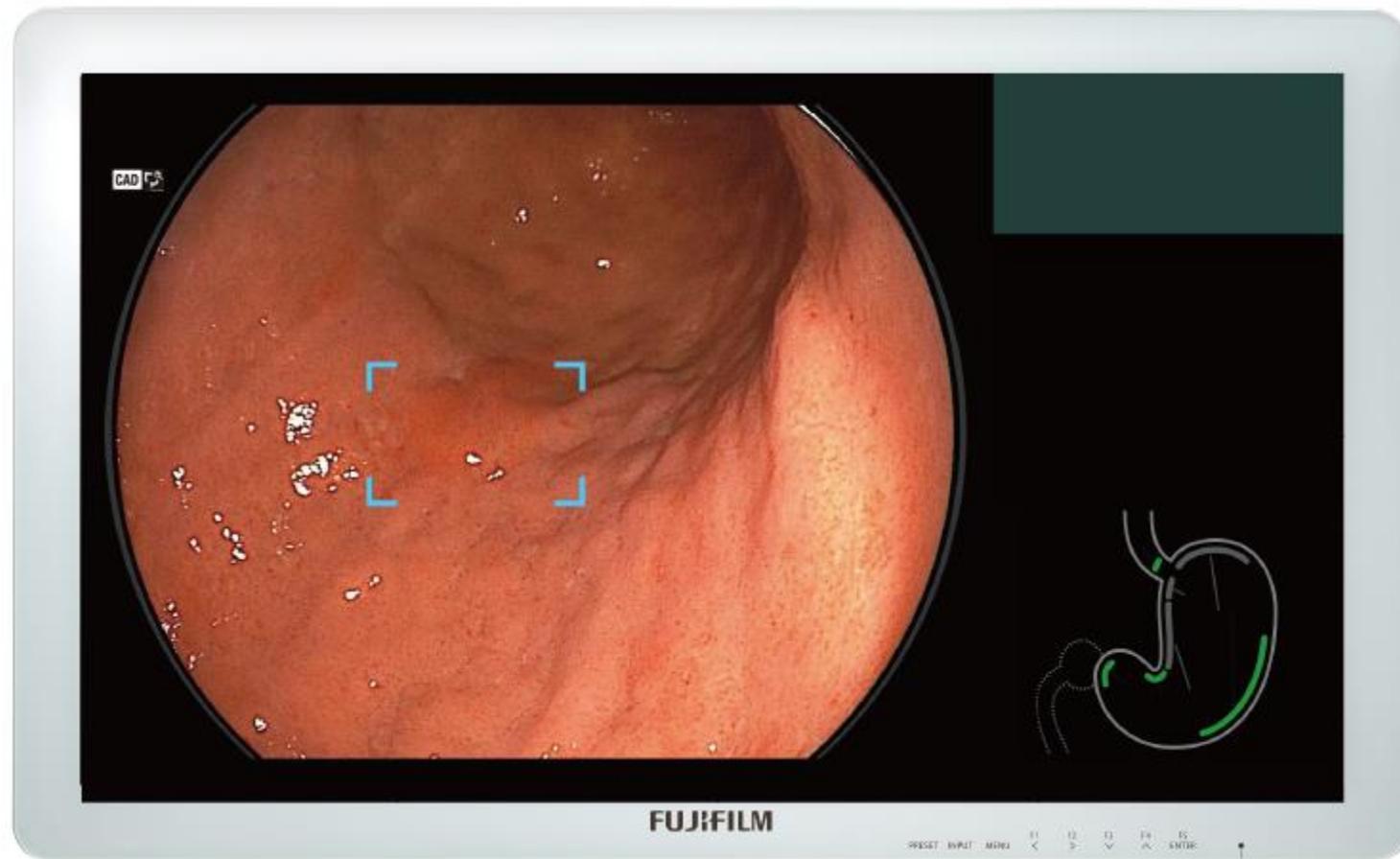
大腸ポリープが腫瘍性または非腫瘍性である可能性を推定し、リアルタイムに推定結果をモニターに表示します。
非拡大のスクリーニング検査から拡大観察まで鑑別を支援します。推定している内視鏡画像内の位置をポジションマップとして表示します。



スコープスイッチで観察モードとCAD EYE が連動



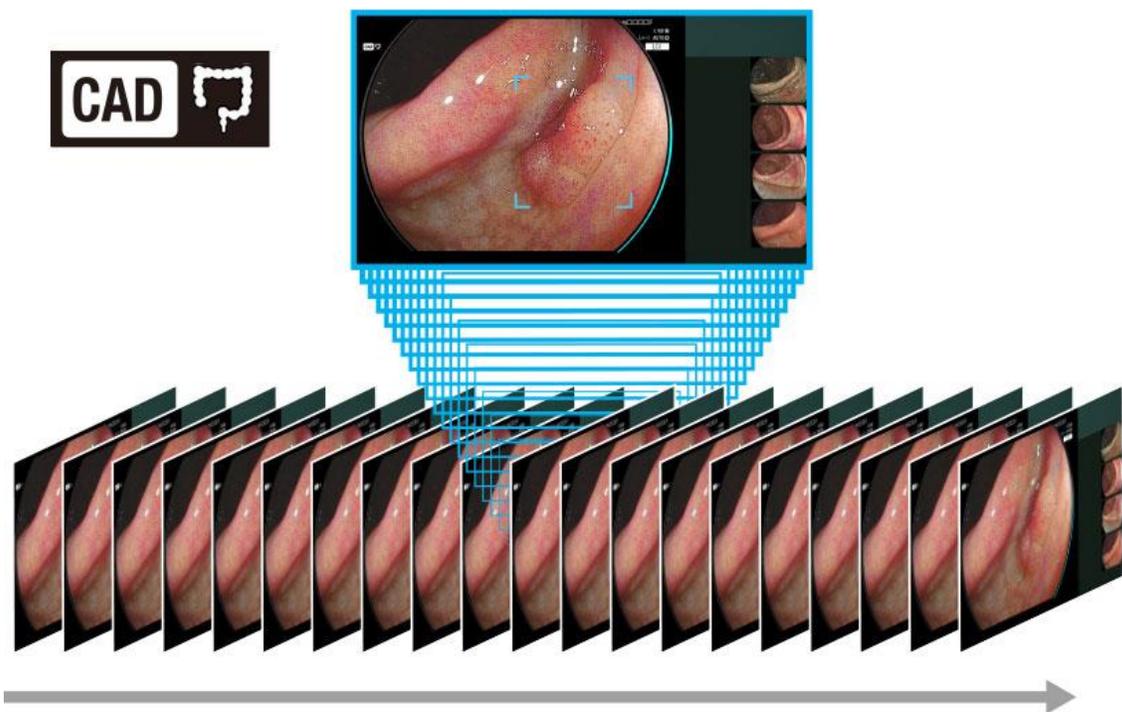
ひとつのモニター内に情報を表示



リアルタイム診断支援

1秒間に最大60枚の画像を処理して、検出・鑑別結果を表示します。検出・鑑別支援は、フリーズ操作をせずに通常観察から拡大観察までをリアルタイムに診断をサポートします。

検出支援モード



鑑別支援モード

